



「Catch Ball キャッチボール」

～地域に開かれた農場を目指して～

住所：〒014-0054 大仙市大曲金谷町26-9

電話番号：0187-63-2257 FAX:0187-62-3434(大嶋農場:FAX兼用 0187-68-2381)

URL：<http://www.daino-h.akita-pref.ed.jp>

*農場だよりに関するお問い合わせは農場経営部までご連絡下さい。

農場長（高橋寿徳先生）より

「一步一步前へ」

3日間の2年生全体のインターンシップが一段落しました。地域の企業や関係団体の皆様には厚く感謝申し上げます。

さて、夏休みに中「農業高校生長期インターンシップ」が行われます。5人の生徒が地域の仙北市のニコエコファーム、中仙さくらファーム、大仙市の内小友ファーム、美郷町の一徹農産の4農業法人などで10日間の長期インターンシップに参加します。学校の授業や実習のみならず、生の農業経営を実際に体験し勉強することは、今後の人生の大きな財産になると思います。かつて、私の子どもが高校一年生の春休み、ニュージーランドにファームステイを体験しました。高校を卒業した今、「ニュージーランドのファームステイで自分自身が変わったのがわかる」と話していたことが印象的です。

生徒諸君、自分自身を高めるために一步一步前へ進んでください。長期インターンシップも一つの方法かと思えます。皆さんの成長を期待したいものです。

水田部門

（担当者：藤井亨先生、高橋寿徳先生、佐々木尚人先生、黒田一久先生）

水を落として土壌中に十分に酸素を送り込むことで根を健全に保つ「中干し」を行う時期となり、イネの茎数を見ながら順次行われています。また、カメムシ対策のための草刈り、水田内で増殖している雑草の除草も行われています。

稲作部は、これまでの「大曲花火米」栽培の成果についてまとめ、秋田県学校農業クラブ連盟各種発表会で発表してきました。部員は発表に向けて連日夜遅くまで記録簿の整理や発表練習等よく頑張りました。



大家畜部門

（担当者：佐々木惇先生、佐藤晴輝先生）

7月10日、子牛の大農茂（だいのうしげる： ）・だいのうみさき（ ）に耳標（じひょう）を付けました。耳標（ear mark）は、家畜の個体識別のために耳につける標識です。



7月14日、まさみに人工授精を実施しました。受精してくれることを願っています。

小家畜部門

（担当者：田口健一先生、佐藤晴輝先生）

毎日暑い日が続いていますが、ニワトリたちは元気に卵を産んでくれています。2年鶏は現在、強制換羽の真っ最中です。そのため産卵数は少なくなります。その分、若い1年鶏に頑張ってもらいたいと思います。

強制換羽とは一時的に給餌を中断し、人工的に換羽を起こさせることです。強制換羽を行うことによって、卵殻が改善され、採卵期間を延長させることができます。

中家畜部門

（担当者：守屋拓先生、小林和成先生）

早苗振の豚汁はいかがでしたか？今年の豚は例年より少し長めに肥育しましたが違いがわかりましたか？さて、皆さん待ちに待った夏休みですね。がしかし、ブタに夏休みはありません。基本的管理は一年生の皆さんの夏季実習で行ってもらいますので、二学期に元気なブタの姿が見られるかどうか、大農中家畜の命運はあなた達にかかっているのです。熱中症に気を付けて、しっかり実習に取り組んで下さい。よろしくお祈りします。

食品加工 部門 (担当者：伊藤寿人先生、三嶋登忍先生)

味噌の切り返し作業が行われています。

発酵を調整する味噌の切り返し作業が始まりました。味噌などの発酵食品は、はるか昔に、その土地に生まれ、生活した人々が自然と共生しながら、たゆまぬ努力と長い時間をかけて作り出した食品です。食品製造や食品化学、総合実習「加工部門」を学ぶ生徒は実験実習をとおして、味噌の製造方法と原理などを学びます。さらに、微生物のもつ偉大な能力や製造技術の進歩について、食品製造の知識を深めます。味噌には、タンパク質、アミノ酸、油脂などのエネルギーとなるものや種々のビタミン類やダイズ由来サポニンやイソフラボン・レシチンなどの抗酸化物質が含まれています。健康食品の味噌は夏ばて予防の効果も期待できます。



果樹 部門 (担当者：佐々木孝之先生、佐藤農先生)

先月、載せたモモの早生品種「日川白鳳」が台風8号の被害もなく、空梅雨のせい、色づき始めました。(白黒なのが残念です。)ただ、雨が少ないせいか、玉伸びがいまいちのような気がします。

果樹にとってバランスのよい天気はなかなかありません。その分、糖度は高めですが、...



野菜 部門 (担当者：古戸毅先生、小松万里子先生、富樫久雄先生)

トウモロコシが大きくなってきました。トウモロコシは一つの植物体の中で、雄花(雄穂)と雌花(雌穂)に分かれています。茎の頂上にあるススキの穂のようところが雄穂で花粉が出ます。茎についた雌穂から束になって出ているのがめしべです。このめしべの中を花粉が通って受粉します。もうすぐ販売できるので楽しみにしててくださいね。



花卉 部門 (担当者：和泉有紗先生、山代和也先生)

温室ではシクラメンがすくすくと育っています。

皆さんはシクラメンの和名をご存知でしょうか？花の姿が「かがり火」に見えることから、「カガリビバナ」とよばれています。他にも名前があるので、興味のある方は調べてみてください。

美しい花を咲かせてくれるよう、愛情をかけて育てていきます。



生物工学 部門 (担当者：平塚祥広先生、大沼克彦先生、照井豊和先生、佐藤潤之介先生)

今年も咲きました「月下美人」

月下美人はサボテンの仲間です。1年に1夜だけ花を咲かせるといわれていますが、実際は栄養が豊富だと年に2回開花期を迎えます。

今年は春先から気候がよかったため、例年よりも若干早く開花してくれました。1夜だけしか咲かない月下美人、もう一度咲いてくれることを願っています。



マーケティング 部門 (担当者：佐々木優子先生、三浦薫先生)

今年も農産物販売所をよろしくお願ひします。地域の方に、より親しみを持っていただくために生徒が「大農新鮮うめもん市」というネーミングを考えました。今年もネーミングの通り新鮮で美味しい農産物を販売いたしますので是非、お越し下さい。

日時：11:00～ 7月22日(火)、7月29日(火)、8月5日(火)、8月19日(火)

15:40～ 9月2日(火)、9月9日(火)、9月16日(火)、9月29日(火)、10月14日(火)

場所：大曲農業高校職員玄関前